





令和7年(2025年)7月10日(木) 10:00配付

<p>項目</p>	<p>令和7年度「少年の主張」オホーツク地区大会の開催について</p>															
<p>配付資料</p>	<p>大会次第、実施要領</p>															
<p>内容及び報道に当たったのお願い</p>	<p>次代を担う少年が広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身に付けるために、社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機として、次のとおり開催しますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和7年(2025年)7月16日(水) 13:20~15:10</p> <p>2 会場 網走市立第一中学校(網走市台町1丁目13番1号)</p> <p>3 出席者</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 80%;">発表者</td> <td>管内中学生</td> <td style="text-align: right;">6名</td> </tr> <tr> <td>審査委員</td> <td>教育関係者、青少年指導関係者及び主催者</td> <td style="text-align: right;">4名</td> </tr> <tr> <td>聴衆</td> <td>網走市立第一中学校生徒</td> <td style="text-align: right;">約200名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保護者、引率者、市町村、関係団体</td> <td style="text-align: right;">約40名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般住民</td> <td style="text-align: right;">先着申込70名(募集中)</td> </tr> </table> <p>※ 今回初の試みとして、一般の方も聴衆として参加可能ですので、広く周知をお願いします。</p> <p>[ホームページ] https://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/226301.html</p> <p>[申込フォーム] https://www.harp.lg.jp/KfLq6NKZ</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表者の中から、最優秀賞1名、優秀賞2名を選考します。 ・最優秀賞者は、8月29日(金)に札幌市で開催される「北海道青少年育成大会」に管内代表として参加します。 ・取材にお越しの際は、名札の着用をお願いします。 	発表者	管内中学生	6名	審査委員	教育関係者、青少年指導関係者及び主催者	4名	聴衆	網走市立第一中学校生徒	約200名		保護者、引率者、市町村、関係団体	約40名		一般住民	先着申込70名(募集中)
発表者	管内中学生	6名														
審査委員	教育関係者、青少年指導関係者及び主催者	4名														
聴衆	網走市立第一中学校生徒	約200名														
	保護者、引率者、市町村、関係団体	約40名														
	一般住民	先着申込70名(募集中)														
<p>他のクラブとの関係</p>																
<p>担当窓口</p>	<p>オホーツク総合振興局保健環境部 環境生活課長 寺山 貢平 直通: 0152-41-0626 内線: 2950 公用スマホ: 011-585-6103 (内線31472)</p> <div style="text-align: right;">  </div>															

令和7年度「少年の主張」オホーツク地区大会

日 時 令和7年7月16日（水） 13：20～

場 所 網走市立第一中学校 体育館

網走市台町1丁目13番1号

・ ・ ・ ・ ・ 大 会 次 第 ・ ・ ・ ・ ・

1. 開 会（13：20）

2. 主催者挨拶

北海道オホーツク総合振興局保健環境部くらし・子育て担当部長 濱田 納睦

3. 開催校校長挨拶

網走市立第一中学校校長 澁谷 順

4. 発 表（13：30～14：40）

発表者 6名

【 休 憩（10分） 】

5. 結果発表（14：50）

6. 表 彰

北海道オホーツク総合振興局保健環境部くらし・子育て担当部長 濱田 納睦

7. 講 評

オホーツク管内校長会会長（審査委員長） 伊井 俊明

8. 閉 会（15：10）

・ ・ ・ ・ ・

令和7年度「少年の主張」オホーツク地区大会実施要領

1 目的

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会にあつて、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であることから、これらの契機となるよう、少年が社会に向けての意見・主張、未来への希望などを大会形式で発表する機会を設けるとともに、あわせて、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深めることを目的とし開催する。

2 主催

北海道オホーツク総合振興局

3 協力

オホーツク地域青少年育成運動推進指導員会

4 対象

オホーツク総合振興局管内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの（以下「中学生」という）。※国籍は問わないが、日本語で発表できること。

なお、作品は未発表、自作のものに限るので、生成AI等を利用して作文の原案を作成したり自作の作文を推敲するなどということを行わないこと。

5 実施方法

(1) 日時

令和7年7月16日（水）13時20分～15時10分

(2) 場所

網走市立第一中学校（網走市台町1丁目13番1号）

(3) 募集

- ・教育局の協力を得て、管内市町村教育委員会等を通じて、各中学校に対し、周知を図る。
- ・各市町村単位、各学校単位で実施している主張大会や弁論大会との連携等により募集する。

(4) 発表内容

次のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由でユニークな飾り気のない言葉でまとめたもの。

- ・社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
- ・家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- ・テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

※商業的な固有名詞の使用は極力避けることとする（例えば、「〇〇にある〇〇旅館」を「〇〇にある旅館」に言い換えるなど）。

※紹介のために道具を取り入れることはできるが、審査で加点されることはないことに留意すること。

(5) 発表時間

5分程度（400字詰原稿用紙4枚程度）

※全国大会の規定が、学校名、氏名、タイトル等の部分は除く「作文本文の出だし」から「作文本文の終わり」までで4分30秒～5分30秒となっているため、この範囲内に収めてください。

(6) 審査委員

審査委員は、学校関係者、青少年指導関係者、オホーツク教育局担当職員及び主催者の4名とする。

(7) 審査基準

ア 論旨

- ・ 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。（中学生らしさ）
- ・ 新しい情報や視点があるか。
- ・ 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- ・ 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- ・ 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

イ 論調

- ・ 主張の内容が共感と感銘を与えているか。
- ・ 説得力ある話し方であったか。
- ・ 話し振りに熱意と迫力があるか。

(8) 表彰

審査により順位付けし、最優秀賞、優秀賞及び優良賞の賞状を授与する。

(9) 推薦

最優秀者を全道大会参加者として、環境生活部に推薦する。最優秀者が参加できない場合は、次位の者を推薦する。

6 その他

(1) 主張発表者の原稿は400字詰原稿用紙（A4）縦書きで、本人自筆による原本（障がい等による場合はワープロ可）とする。

※異なるサイズの場合、A4サイズに書き直した原稿が必要となりますので、ご注意ください。

(2) 応募された作品は、原則返却しないこととし、北海道に帰属するものとする。

(3) 原稿の書き出しについては次のとおりとする。

4 行 目	3 行 目	2 行 目	1 行 目
作		北 海 道	タ イ ト ル
文 々		学 校	
	氏		
	名	学 年	

原稿用紙（横向き）